

光触媒機能つき

リスタコート化学床用コーティングシステム(エコシリーズ仕様)

特徴

高濃度の被膜を持ちつつも、ヒビ割れ等起きないように柔軟性を持たせた軟質系床材コーティング剤。エココートベースで床材の光沢、ムラを調整し薄くエコリスタの原液を塗布することによって、高光沢、撥油性、撥水性、防汚性、耐久性に優れた、皮膜を形成する。

アパタイト光触媒とAg⁺のハイブリッドで24時間、光がなくても、静電防止・消臭・抗菌作用、マイナスイオン発生。

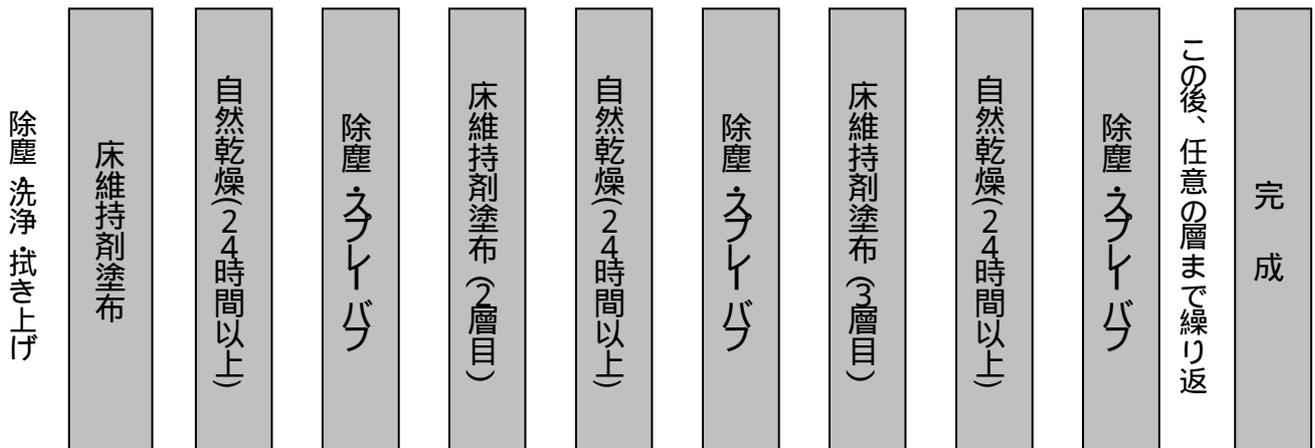
性能

高光沢性・撥水性・防汚性・ノンスリップ性・撥油性・静電防止性・消臭・抗菌作用、マイナスイオン発生。

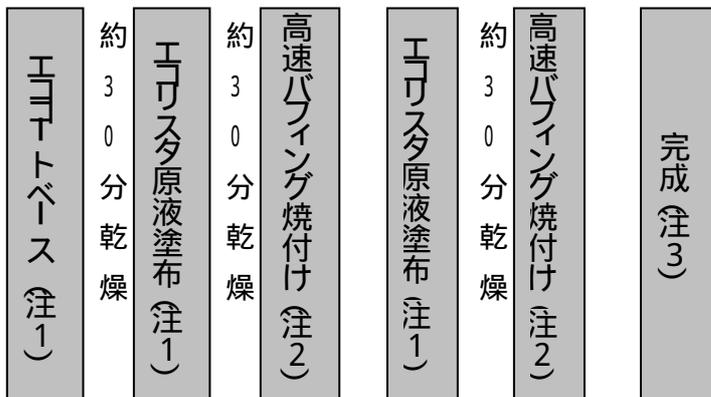
基礎被膜造成

リスタコートコーティングシステムの基礎被膜造成は非常に簡単です。ワックスのドライにおける基礎被膜造成工程と比較してみましょう。

ドライシステムにおける基礎被膜造成



エコリスタコートシステムにおける基礎被膜造成



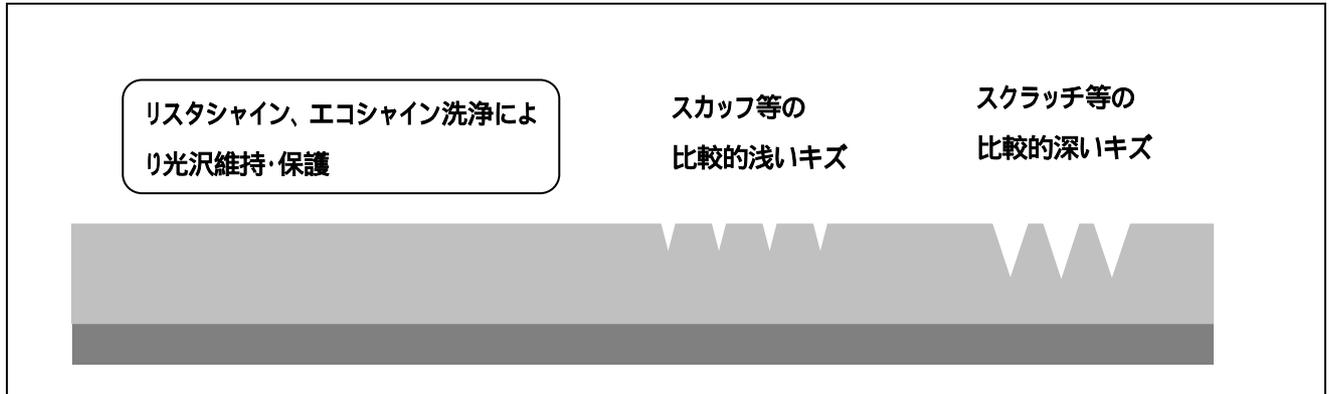
メンテナンス方法

メンテナンス方法は、個々の現場の歩行頻度(歩行者数)、土足か上履きか、常駐さんがいるか、いないか、定期清掃の頻度、マットの設置状況、また、現場エリアごとの歩行頻度(歩行者数)、マットの設置状況、土足か上履きか、汚染状況の違いを考慮すべきです。当社の推奨する、基本的な、メンテナンス方法を以下に示します。

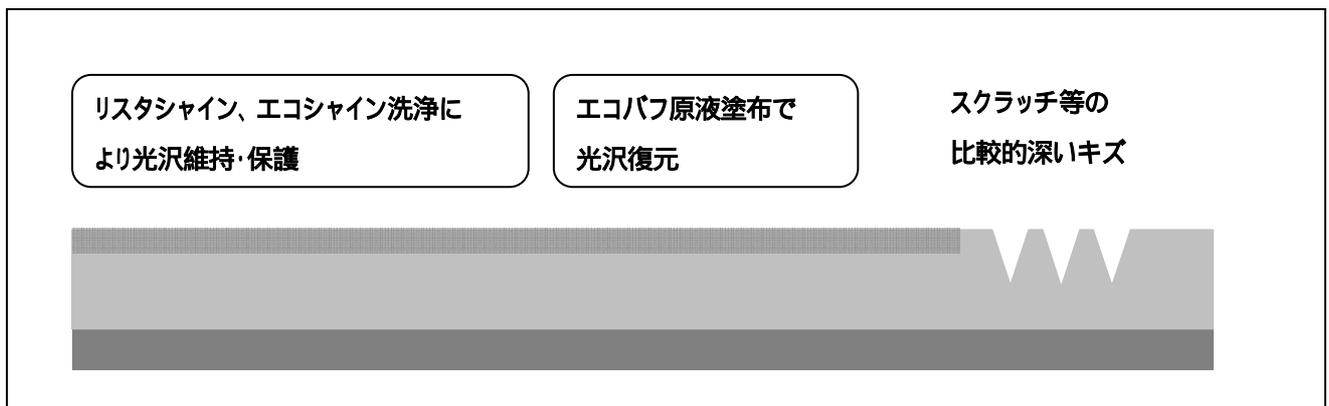
「エコリスタ」を用いたメンテナンス方法

常駐作業者がいない現場での定期メンテナンス方法(月1回を想定)

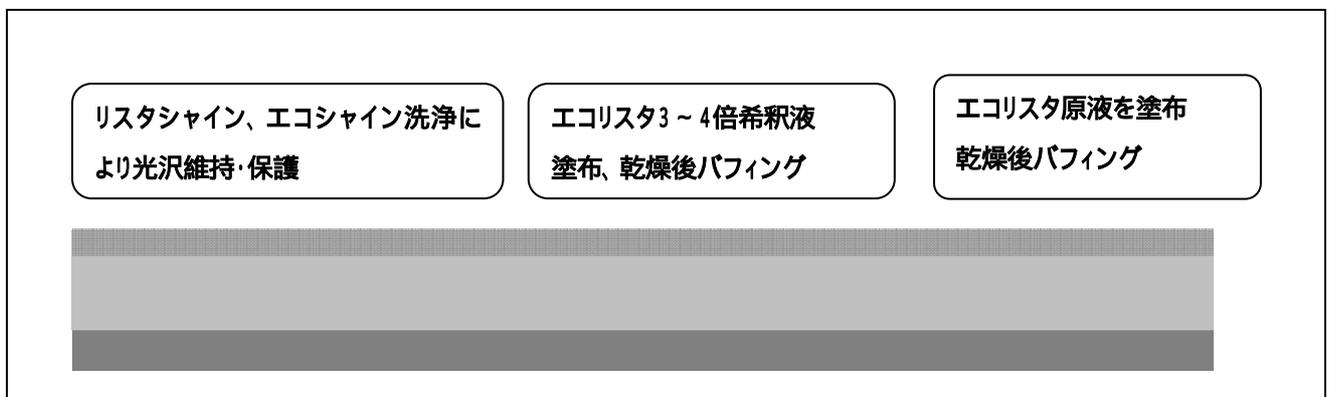
「リスタシャイン」、「エコシャイン」希釈液を用いて全面洗浄



ツヤぼけ部分のみ「エコリスタ」3～4倍希釈液を塗布、乾燥後、空パフ



それでも光沢が回復しない場合のみリコート

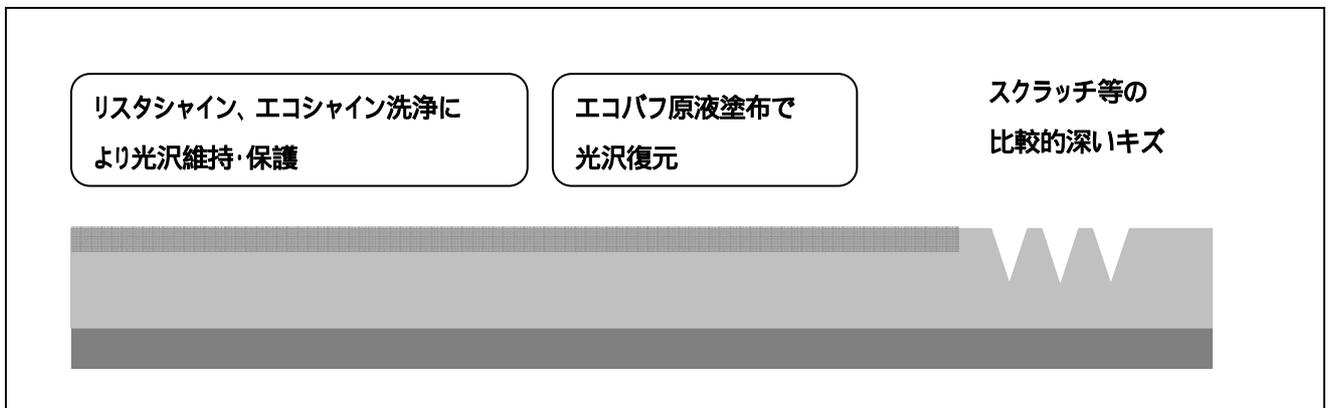


常駐作業者のいる現場でのメンテナンス方法

エコリスタ10倍希釈液を用いてスプレーバフによるドライメンテナンス



ツヤぼけ部分のみ「エコリスタ」3～4倍希釈液を塗布、乾燥後、空バフ



それでも光沢が回復しない場合のみリコート

